

大地震発生に備える防災対策の基本方針(2025年版)

- ◇ ガーデンプラザ新検見川から死傷者を出さない
- ◇ 安否確認体制と人命救助体制の確立
- ◇ 在宅避難を前提とした事前準備と意識改革

【防災対策】

- **発災前の備え**
 - ✓ 防災意識の啓発「自分の命は自分で守る」
 - ✓ 長期在宅避難の準備（食料・水・簡易トイレ・生活用品の10日分備蓄）
 - ✓ 共助（ご近助）意識の醸成：日頃からの近隣とのコミュニケーションづくり
- **組織体制の整備**
 - ✓ 団地管理組合・自治会・ボランティアによる災害対策本部の立上げ
 - ✓ 番館単位の防災体制構築と災害対策本部との連携
 - ✓ 本部および各番館での防災用資機材の整備

【活動内容】

- **平時の取り組み**
 - ✓ 防災啓発活動（防災ポスター配布、ホームページ防災コンテンツなど）
 - ✓ 居住者名簿の整備による要支援者および災害ボランティアの把握
 - ✓ 災害対応疑似訓練の継続的な取り組み
 - ✓ 救出用工具の使用講習や応急処置・AED操作訓練の実施
- **発災時の行動**
 - ✓ ご近助を基本とする初動対応（家族→近隣→番館会）
 - ✓ 安否確認・初期救出活動の実施
 - ✓ 災害対策本部立上げ、ボランティア招集、被害の把握、救護所の開設ほか
 - ✓ 行政、消防、警察など関係機関との連携および情報収集